

みやしろ

No.113
2020.2.1

議会だより



新しい村と学童保育が指定管理に	2
町政をただす 一般質問に12人が登壇	6
議案に対する各議員の賛否	19
町民と議員との懇談会	20



宮代町議会一般質問
録画QRコード



宮代町議会H.P
QRコード

12月定例議会は、11月28日から12月11日まで14日間にわたって開かれました。町長から令和元年度一般会計補正予算や指定管理者の指定など26件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提案の「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」は賛成多数で可決、「学校体育館へのエアコン設置にかかわる緊急防災・減災事業債の対象期間延長を求める意見書」と「あおり運転に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書」は、全会一致で可決しました。

町民から提出された「浸水対策を求める請願書」は、全会一致で採択しました。一般質問では、12人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

指定管理に審議集中

株式会社新しい村が特命指定

新しい村の管理運営を株式会社新しい村に指定する議案。

平成27年12月議会で株式会社新しい村の指定管理者否決から、町直営管理のもと諸改革に取り組み、今回特命指定により、指定管理者に指定する。
 〈賛成10、反対2で可決〉

主な質疑

■なぜ、指定管理にする

問 副町長が副社長になっ
 ているが、具体的役割は。

答 会社の重要事項について
 決裁権限がある。人事の意思決定に
 関与する。

問 直営で十分と思うが、
 4年前の議会で否決され、この間、町直営で臨時的、緊急的にやってきました。町と株式会社新しい村で、一体となって諸改革に取り組み、信頼回復に努めた結果、業績も回復し、組織的にも安定してきた。



お客さんでにぎわう新しい村



問 指定管理にする大きな理由を聞きたい。

答 地方自治法改正の趣旨から鑑みても、直営から指定管理者制度に戻すことが、町民に対しても説明がつかうと考える。

問 新しい村は、基本的にはサービス業。現在の職員体制は。職員間の協力・連携はどうとつていくのか。

答 正社員4人、嘱託社員3人、契約社員3人、パートスタッフ26人。

研修会を重ね、社内規律、モラル、コミュニケーションの円滑化を図っていくよう見守っていく。

問 なぜ、また元に戻すのか。

答 株式会社新しい村は町が51%出資する第三セクターで、そもそも新しい村を運営するために作った組織。町直営は二重の意味にもなってしまう。指定管理に特命指定

で担ってもらうのが望ましいと考える。

問 目標に「自らの収益で経営を行い、生産者の所得向上に努め、町の委託料に頼らない自立した事業運営を目指す」とあるが、委託料をゼロにする責任はだれがとるのか。

答 利益を生まない園内管理については、委託料を将来ゼロにするということではない。

直売所部門とか、アグリ部門とか市場経済に身を置いている事業について、会社の経営を黒字にし、町の委託料をあてにしないということ。

問 「東武動物公園との連携による集客」とはどうなるのか。

答 観光バスで来る方を東武動物公園と連携して呼ぶ中で、新しい村の駐車場にバスをおいてもらい、帰りに買い物をしてもらうように考えている。

学童保育所も指定管理者に

〈賛成10、反対2で可決〉

問 現在の職員はどうなるのか。

答 募集時、継続雇用の配慮は明記してあり、候補者からは、継続雇用を優先する提案がある。

問 かねて児童クラブとの連携は可能か。

答 合同会議を実施し、情報共有を図る場や、研修体制が充実しているのに参加してもらう。

主な質疑

問 民間業者の導入ありきではないか。

答 町直営では、指導員確保、サービスの拡充、保育の質など多くの課題がある。民間の実績やノウハウを最大限生かした保育の質と機能の充実を図る目的で指定管理制度を導入する。



桜が咲く頃、完成予定 ふじ児童クラブ

一般会計補正予算

人事院勧告に基づく人件費の補正など

一般会計補正予算

△全会一致で可決▽

歳入歳出予算に6546万円を追加。

人事院勧告に基づく人件費補正、ふるさと納税の増額、笠原小学



事業名	補正額	主な補正理由
まちづくり基金積立事業	2,500万円	ふるさと納税の増額による積立金
庁舎等管理事業	58万円	マイナンバーカード専用受付窓口設置に係る経費
後期高齢者健康診査事業	217万円	健康診査受診者数の増加による経費の増
小学校施設管理事業	81万円	笠原小学校クラス増加に対応するための備品の購入

校クラス増加に伴う備品の追加購入などが主なものです。

主な質疑

問 マイナンバーの加入率は。

答 昨年11月末現在の交付率で18・8%と

つています。

問 マイナンバーカードの交付増に対応する

ための統合端末機の増設などについての内容と積算根拠は。

答 パソコン3台とタッチパネル2台の増設

分の委託料と、コンビニ交付による証明書発行経費は1件当たり117円で600件という積算となっています。

国民健康保険税条例の一部改正

△賛成10、反対2で可決△

この条例では、課税限度額を3万円引き上げ、現行93万円を改正後96万円にするもので

す。

反対討論 山下秋夫議員

年収1040万円の人にも影響するもので、これ以上の負担増は認められない。

町職員給与の一部改正

△全会一致で可決▽

①給与改定率10・12%

②給与差額1140円

③平均給与額1135万4767円

④勤手当114・45月↓

4・50月(期末手当は据え置き)年間0・05月)引き上げるもの。

主な質疑

問 勤手当引き上げ

による影響額は。

答 職員1人当たり平均で2万1850円。

この引き上げによる影響額は454万円です。

問 給料表の改定による影響額は。

答 職員1人当たり平均で年額5673円。

影響額は118万円です。

問 ラスパイレス指数は。

答 宮代町は94・1で県内では低い方から4番目です。

町長(3役)の給与改正と議員の報酬引き上げ

△賛成10、反対2で可決△

期末手当の引き上げ(年間)		
町長	50,104円	
副町長	44,354円	
教育長	40,726円	
議長	16,963円	
副議長	14,030円	
委員長	12,937円	
議員	12,707円	

同意しました

教育委員会委員に

山田鋭生氏とまお

全会一致で同意しました。任期は令和3年1月22日です。



固定資産評価審査委員に横手敏夫氏

全会一致で同意しました。任期は令和5年3月31日です。



意見書

核兵器禁止条約の批准を求める意見書
〈賛成8、反対4で可決〉

2017年7月、核兵器禁止条約が122か国の賛成によって採択されたから2年が経過した。ところが、唯一の戦争被爆国である日本政府は、同条約の調印に背を向け続け、国内だけでなく世界からも批判の聲が上がっている。

反対討論 合川泰治議員

NPT体制を真に確立し、核軍縮が進み、将来的に核禁止条約に参加できる努力が必要である。

反対討論 野原洋子議員

自国を守るために核兵器を使わせないようにするための核抑止力は必要である。

意見書

学校体育館へのエアコン設置にかかわる緊急防災・減災事業債の対象期間延長を求める意見書
〈全会一致で可決〉

避難所となっている学校体育館へのエアコン設置の要望が高まっている。この事業を進めるうえで、国の緊急防災・減災事業債が、2020年度に終了予定となっているので、事業計画策定のうえで大きな不安材料となっている。

賛成討論 山下秋夫議員

避難所である学校体育館に空調設備を設置することは、町民のいのちと財産、健康を守るために必要なこと。また、防災・減災事業債の延長については、町の財政保障にとっても大事なことである。

意見書

「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書
〈全会一致で可決〉

「あおり運転」をはじめとした極めて悪質・危険な運転に対し、厳正な対処を望む国民の聲が高まっている。今後は、法改正の検討や更新時講習などにおける教育のさらなる推進及び広報啓発活動の強化が求められている。

賛成討論 丸藤栄一議員

警察庁が道路交通法に「あおり運転」を処罰する規定を新たに設ける方針であると聞いている。あおり運転によって死亡者も出ており、遺族のことを思えば早急にさらなる対策が必要である。

請願

浸水対策を求める請願書
〈全会一致で採択〉

① 笠原沼落川の山崎809〜1番から小沼橋までの間にヨシとマコモが根を下ろし、多くの泥が蓄積している。ヨシとマコモの除去と川底の泥の処分を求める。
② 浸水を防ぐため排水路の整備、調整池の設置を求める。

賛成討論 山下秋夫議員

笠原地区は大雨が降るたびに被害があり、対策が急がれているところなので賛成する。

賛成討論 小河原正議員

笠原沼落川と笠原地区排水路の整備、姫宮落川の整備、調整池設置を求めて賛成する。

※NPTとは 核拡散防止条約のことであり、1970年に発効した。NPTは、核拡散を抑止することを目的として、1963年に国際連合で採択された。

町政をたただす

一般質問は12月4日、5日、6日の3日間おこなわれました。

12人の議員が登壇し、台風19号関連の防災対策や東武動物公園駅西口、旧ふれ愛センターの活用など47項目にわたり、町の考えをただしました。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています

一般質問項目一覧

1. 唐沢 捷一 議員…………… P7

- ① 県と町との関係
- ② 町の風水害対策の強化
- ③ 町有地(遊休地)の有効活用
- ④ 借地解消

2. 丸藤 栄一 議員…………… P8

- ① 消防中島出張所の存続を
- ② 台風19号から得た教訓や課題
- ③ 子育て支援で人口減少の抑制を
- ④ 旧ふれ愛センターの再開を

3. 野原 洋子 議員…………… P9

- ① 町内冠水被害対策の優先順位は
- ② 宮代町の健康増進へのとりくみ
- ③ 新しい村のサービス向上は
- ④ 国旗、国歌教育
- ⑤ 役場来客用駐輪場の危機管理

4. 関 弘秀 議員…………… P10

- ① 今回の台風による豪雨・治水対策の課題及び取り組み
- ② 遊休農地への取り組み
- ③ 庁舎窓口における対応(親切な)
- ④ 町道修繕工事への対応

5. 金子 正志 議員…………… P11

- ① 都市計画税の見直し
- ② 水道基本料金の値下げ
- ③ 小中学校の適正配置
- ④ 宮代町の10年後を話し合うワークショップ
- ⑤ 笠原地区の浸水対策
- ⑥ 合併特例法

6. 丸山 妙子 議員…………… P12

- ① 社会福祉協議会の移転を見直すべきではないか
- ② 尋常でない災害時の避難所の確保、全員避難への対応は
- ③ 進修館大ホールの活用

7. 伊草 弘之 議員…………… P13

- ① 都市計画道路整備の進捗は、どのようになっているか
- ② 自治体を取り巻く社会的・経済的変化による各課題に対し「宮代版シティセールス」に向けた取り組みを

8. 合川 泰治 議員…………… P14

- ① 東武動物公園駅西口開発の進捗は
- ② 空き家対策
- ③ 宮代町の業務量
- ④ 避難所の運営
- ⑤ コンサル活用のは非

9. 小河原 正 議員…………… P15

- ① 笠原地域等の浸水対策
- ② 宮代町に未来を大きく開かせる政策
- ③ 東武動物公園駅西口開発
- ④ 旧ふれ愛センターの活用

10. 田島 正徳 議員…………… P16

- ① 防災行政無線の活用
- ② 防災対策
- ③ 東武鉄道と県道の御成街道との立体交差化
- ④ 東武動物公園駅西口エリア

11. 山下 秋夫 議員…………… P17

- ① 町の防災体制
- ② 和戸駅の改修と西口開設を
- ③ 小中学校の早期30人学級の実現と学校図書(司書)の充実を

12. 角野 由紀子 議員…………… P18

- ① 災害対策(台風19号でみえた課題、改善すべきは)
- ② 子どもの貧困対策計画の策定を
- ③ 行動経済学の知見を活かす「ナッジ」の導入で

① 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。



からさわ しょういち
唐沢 捷一 議員

町と県との連携強化を

信頼関係を構築する



「県と連携」新橋通り線を4号線延伸へ

問 上田県政の継承と発展を訴えて、埼玉県知事に就任した大野元裕知事に今後、何を望み町と県との良好な関係を、どう構築するのか。

答 町長 大野知事の政策は宮代町のまちづくりと共通する点がある。県とは今後とも対等な立場で協力関係を保ち、町の様々な事業を早期に実現するため、さらに連携を深め町政運営を進めていく。

問 19号、21号の台風において、笠原2丁目地内は床上浸水寸前の被害があり、早急な対策を望む。

風水害対策の強化

町有地の有効活用

答 まちづくり建設課長 笠原地内は冠水対策として、道路のかさ上げや側溝などの改修が必要であり、根本的な解決は姫宮落川の改修が必要不可欠である。今後、県に一日も早い改修を強く要望していく。

答 企画財政課長 現在、町有地（遊

問 借地解消に向けての計画は。

借地解消

休地）は31か所、面積は3・2万㎡ある。具体的な利用計画は、旧ふれあいセンター跡地の一部を町民に利用していくなどして活用している。

答 企画財政課長 2038年度に目標を定めている。



笠原地区、早期浸水対策を

中島出張所の救急出動は5年間で2倍に

廃止とは考えていない



がんどう えいいち
丸藤 栄一 議員



地域住民の心強い支えになっている消防中島出張所

問 消防中島出張所の救急出動は2013年中が546件に対し、2018年中が1103件。出動件数は5年前と比べ2倍以上となっている。他の消防署所と全く引けを取らない状況である。これによって中島出張所を廃

止しなければならないのか。

答 町長 杉戸宮代エリアを広域化し、救急車を多く配置して厚くするというような想定なので、あくまでも廃止というようには考えていない。

人員配置の縮小、 財政の効率化

問 広域化で消防車や救急車の出動体制の充実といいながら、一方で人員配置の縮小や財政を削ることしか考えていない。予算を削るということとは、住民の命を削るということ。減らすのではなく、むしろ増やすべきである。
答 町長 人口規模にあった消防署につくり直すことによって、各市町の財政負担も減らしていくということである。



町立図書館の前の道路も冠水（10月13日）

災害本部を設置 しない理由は

問 利根川の観測地点の水位が氾濫危険水位を超えても、なぜ、災害対策本部を設置しなかったのか。

答 町長 確かに台風の際に災害対策本部を設置までには至らなかった。風水害の基

準に基づいてやっていった。打ち合わせや会議の内容、その他、すべて同じことをしていた。

問 避難勧告をどうして防災行政無線で知らせなかったのか。

答 町民生活課長 町としてできる情報を最大限に提供した。



のほら ようこ
野原 洋子 議員

冠水被害対策の優先順位は

まずは姫宮落川の改修を短期間にする



姫宮落川の姫宮橋付近は今年度改修済み

問 昨今の自然災害頻度から、冠水被害対策の優先順位を上げられないか。台風では八ッ場ダムや首都圏外郭放水路で被害が軽減され、道仏地区も調整池の効果があつた。笠原地区に

優先的に調整池の考えは。

答 まちづくり建設課

長 冠水対策を考える上で姫宮落川の改修が鍵を握る。国は雨水対策を重点施策とするということで、河川改修の整備促進が期待される。調整池や排水路の整備をしても排水先が改修されていないければ効果があがらない。まずは姫宮落川の改修を短期間で完了するよう県に要請し、町としても来年度の予算で調査などを実施していく。

問 介護予防、健康長

寿の推進として町ではキラキラ体操など

の普及に取り組んでいる。体操で利用する場所のニーズにどのように対応しているか。

答 健康介護課長 健

康づくり活動団体の支援には活動場所確保が有効であると考え、「地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金」をスタート。月2回以上開催の場合は会場使用料の補助を行っている。

問 新しい村の「結」が閉店時、トイレが使用できないが、町の施設としては不親切では。

答 産業観光課長

直売所と一体になつているため、休館日に施設することはやむを得ず、施設の増改築などで単独トイレの整備も検討する。休館日に利用できない告知は考える。



直売所の定休日にはトイレが使用できない

豪雨・治水対策の課題及び取り組み

姫宮落川の早期改修を県に要望していく



せきひろひで
関 弘秀 議員



是非とも早期改修を

問 災害への体制づくり（災害対策本部の設置場所等）は。

答 町民生活課長

役場2階の202会議室に、被災状況などの表示モニター、情報収集用の無線機なども備え付けられている。なお、庁舎

が被災した場合は宮代消防署に災害対策本部を設置する。

問 ドローンの活用は。

答 町民生活課長

災害時におけるドローンの有効活用のため、他自治体の事例を収集するとともに、基礎知識も学んでいく。

問 避難体制（一人暮らし、被災者、高齢者家族等）は。

答 町民生活課長

災害対策基本法が改正され、実効性のある避難支援が行われるよう制度の見直しが行われた。市町村がその対象者を定めることとなり、自主防災組織などへの情報提供は、その意向を確認し提供する。自主防災組織では個別避難支援計画を策定する。制度説明会を開催し周知に努める。



土地の取得も

問 貯水槽の設置は。

答 町民生活課長

町道などの地下に貯留施設を設置することで、一時的に浸水時間をずらす効果は期待できるが、根本的解決には姫宮落川の改修が必要不可欠である。

問 自主防災組織との連携は。

答 町民生活課長

災害時の連携強化を図るため、簡易無線機を各自防災組織に配備した。引き続き自主防災組織との連携を強化していく。



かねこ ただし
金子 正志 議員

合併特例法の延期に、町長の方針に変更は

「小さくても輝く町」の町政運営を

問 政府は合併特例法を延期する。合併に対する町長の方針に変更はあるか。

答 町長 「小さくても輝く町」の方針に変更はない。

小中学校の適正配置は杉戸町・宮代町の広域で

問 市街化区域が隣接する杉戸町・宮代町の広域で児童・生徒数の推移を見通し適正配置を考えると、

両地域にとって理想的な通学区が可能ではないか。

答 教育推進課長 現時点では小中学校の適正配置に関する検証において、杉戸町

との広域での検討の必要性があるとの認識には至っていない。

都市計画課の見直しを
問 道仏地区の住宅整備、東武動物公園駅



人口減と高齢化は、行政サービスに影響を及ぼす

2019年4月1日現在

	宮代町	杉戸町	2町合計
0歳児	221人	220人	441人
1歳児	232人	240人	472人
2歳児	279人	303人	582人
3歳児	268人	270人	538人
4歳児	259人	316人	575人
5歳児	263人	312人	575人
1975年 出生数	458人	517人	975人

宮代町・杉戸町の子どもは減りつつける

西口のロータリーは完成した。都市計画税の引き下げか、廃止を検討することは可能か。

答 企画財政課長

都市計画事業は今後も引き続き、多額の費用が必要となる。事業を進めるうえでの財源として欠かさない。

水道基本料金の値下げを

問 1人暮らし世帯が増えている。基本料

金を引き下げることが可能か。

答 まちづくり建設課長

基本水量及び基本料金の見直しは慎重にならざるを得ない。

ワークショップの謝礼は

問 「ワークショップ」の参加者に謝礼をなぜ配るのか。

答 企画財政課長

丸1日の参加で商品工会が発行する商品券2千円分を渡す。

避難所確保、全員避難への対応は

災害協定の自治体が一か所はあっても良い



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



避難所になる須賀小中学校の周辺は湖と化す

問 ①2階にトイレがない公民館が2館あり、水害対応の避難所の機能として早急に設置を。②他自治体との災害協定の考えは③災害救援自動販売機の設置は進んでいるか。

答 町民生活課長

①公民館は老朽化が進み、現在の機能を維持するための対応を優先。一時避難にはポータブルトイレで対応、応急的として地震時は仮設トイレの設置で対応。③現在は庁舎、進修館、ぐるるの3か所に設置。災害協定の業者や社会福祉協議会に、1台でも多くの設置を促していく。

答 町長

②県外にはない。防災の観点や教育のことを考え、一か所はあってもいいと考える。

社会福祉協議会の移転は必要か？

問 西原自然の森への移転を見直すべきではないか。

答 福祉課長

現在地に慣れ親しんだ皆様の気持ちはわかる。最終的には



交通の不便な場所への移転は、福祉サービスと逆方向

社会福祉協議会の判断になる。移転となった場合には、デメリットの部分について少しでも解消していけるよう町も一緒に考える。

進修館大ホールの活用は

問 進修館の空き時間を、外出や身体を動

かす機会に誰でもできるラジオ体操など気軽に活用できるように提供を。

答 町民生活課長

大ホールの稼働率はほぼ100%。進修館の事業として、ひとつの提案として検討する必要や、他の場所での検討の余地はある。



いぐさ ひろゆき
伊草 弘之 議員

「春日部久喜線」は早期に全線開通すべき

町発展に必要な路線と認識している

問 ①都市計画道路

「春日部久喜線」は早期開通が望まれているが、見解は。

②町民の要望でも

あるので第5次総合計画に掲載する必要がありと考えるが、見解は。

答 まちづくり建設課

長 ①春日部久喜線は、地域経済の発展と防災上の役割も兼ね、街づくりを考える上で重要路線と認

識している。現在の整備路線に目処がたつた段階で順次整備を進めていく。

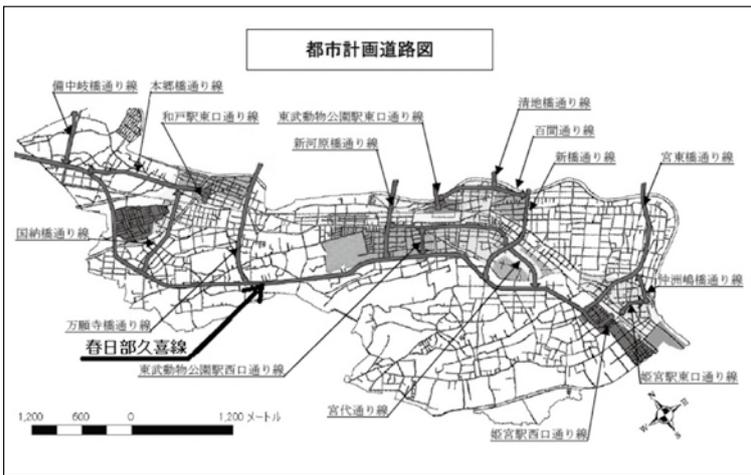
②路線整備に必要な国庫補助金を活用

するためにも、第5次総合計画等に重点

実施事業として位置付ける路線の選定作業を進める。

宮代版シティセールス

問 ①内部それぞれの事業の取り組みを、



都市計画道路「春日部久喜線」早期開通へ

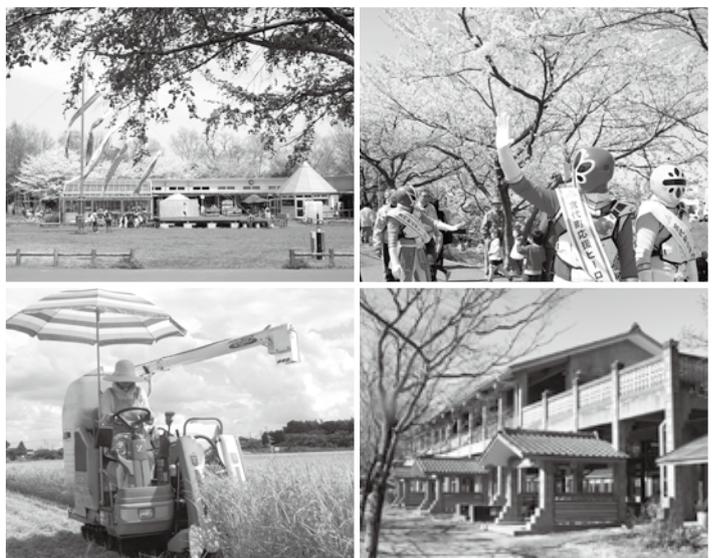
一元化して発信する仕組みが必要と考えるが。

②町の魅力を発信し、活性化を図るためには「宮代版シティセールス」戦略を策定する必要があると考えるが。

答 総務課長 ①町の組織規模を考えると、連携の取りやすい組織なので、各課、各職員が積極的に情報

発信していくことが効果的と考える。引き続き全庁連携を図りながら町をセールスしていきたい。

②シティセールスは、重要と考えているが、戦略版の策定は考えていない。町の良さをPRしていく考え方は重要なので、町の魅力を育て、イメージ向上を図っていく。



宮代町の観光資源を「シティセールス」

東武動物公園駅西口開発のその後は

意向は固まったが正式発表はまだ先になる



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



駅前開発で財政基盤の強化を

問 東武動物公園駅西口開発の進捗は。
答 まちづくり建設課長 久喜方面の区画は(株)良品計画に加え、もう1社も概ね意向が固まったようだが、現時点では契約締結に至っていないため、

企業名などを正式発表できるのはまだ先になるとのことである。また、店舗のオープン時期も同様である。

春日部方面の区画は、新たな情報は入っていないが、福祉や医療施設の誘致に向けて引き続き様々な方策を検討しているとのことである。

問 ペット同行避難所設置の検討は。

答 町民生活課長

避難所での動物の飼育は、場所も含めて避難所運営チームが判断する。なお、居室への持ち込みは原則禁止とし、屋外に飼育専用スペースを設置し、飼育することになる。収容能力に余裕がある場合は他の避難者の同意のもと、居室以外の専用スペースを設置し、飼育する。管理



ペット同行避難を可能にしよう

は連れてきた者が責任を負うことになる。
問 宮代町の空き家の状況は。

答 まちづくり建設課

長 賃貸用の空き家が増加傾向にあり、一般住宅の空き家は減少傾向にある。管

理不全のため、ご近所に迷惑をかけている空き家は町内に47件ある。対策として、現在、空き家バンクの創設を検討している。



おがわら 小川原 議員
ただし 正

旧ふれ愛センター活用の見通しは

必要機能の改修調査を実施中



誰もいない「旧ふれ愛センター」。町民のために活用を

は、令和3年度にひまわりの家、すだちの家、社会福祉協議会が移転できるよう話し合いを進めている。

費用分担の基本的な考えは、建物の躯体および基本設備の修繕に関する部分は町が実施し、概算で1億4800万円の見積もりが出ている。施設の転用に関する部分は社会福祉協議会の負担となる。現在、必要機能による建物改修工事の概算見積を依頼しており、そのための現地調査等を行っている。

問 先の九月定例会で、「課題をクリアした上で夏ごろまでに活用を図る」と答弁があったが、可能性は、

答 福祉課長
旧ふれ愛センター

浸水対策

問 台風19号の影響で過去に経験したことがない豪雨に襲われ、住宅・道路の冠水地域の対策強化が急務。

答 まちづくり建設課長
台風19号の際には、土のう1000袋を事前に準備し、前日までに止水板と合せて設置して、事前対策に努めた。止水板は、当初は



町中心部が川のように。対策強化が急務

設置効果が出ていたが姫宮落川の水位が上昇し、排水路の水のはけ口がなくなり、低い笠原地内に流れ込む状況となった。今後は、道路のかさ上げや側溝などの改修も必要だが最終的には姫宮落川の改修が必要不可欠。県では、今年度は鉄橋からみずほの橋までの右岸工事の予定。

下校時の子ども達への見守り依頼の放送は 4月から実施する方向で進める



たじま まさのり
田島 正徳 議員



下校時のスクールガードの方の見守り（東小学校）

問 防災行政無線の活用法として、他の自治体で多数実施されている、下校時の子ども達への見守り依頼の放送は、実施できないのか。

答 町民生活課長

放送にあたりメリットもあるが、デメリットの解消が大きい。

な検討事項。見守り合図として地域全体に知らせる事が可能であるが、防災無線への苦情として声が怖い・うるさい・昼寝ができない・子どもが泣くなどの問題がある。様々な状況を検証し、4月から実施する方向で現在準備を進めている。

防災対策について

問 ①防災行政無線が聞き取れない場合の伝達方法、高齢者などへの戸別受信機貸与は。

②災害時の障がい者・高齢者・乳幼児などへの福祉避難所開設は。

答 町民生活課長

①登録制メールの配信・テレビ埼玉のデータ放送・町ホームページ・防災無線フリーダイヤルで情報を伝達している。



立体交差化の早期実現が期待される和戸の踏切

戸別受信機は価格が高価であり、維持管理費にコストがかかるので貸与予定はない。

②要援護者の福祉施設への受け入れ協定を町内9団体と締結している。宮代特別支援学校とは協定を結び施設及び用地を、避難所及び物資

集積所として提供していただけ。

問 東武鉄道と御成街道との立体交差化の進捗状況は。

答 まちづくり建設課

長 地元自治会から要望書が出され県では地元の合意が得られるように協議を重ねており、早期実現を目指したい。

台風19号による町の避難体制は

制度による避難計画で対応



あきお
山下 議員



笠原小学校前の人道橋から撮影

問 台風の被害状況と援助を必要とする人の避難計画と防災放送の情報伝達などは、**答** 町民生活課長 被害件数は、床上・

床下合計34件である。河川は、消防団や職員で確認。助けを必要とする人たちは個別避難支援計画を自主防災組織で作成している。避難所開設を自主防災会会長に連絡した。情報は、テレビ埼玉の文字放送・ホームページなどで知らせた。新しいハザードマップは来年度末までに町民に配布する。**問** 答弁では、要支援者は1213人、避難計画策定者は120人であるが、今回の避難者は何人か。**答** 健康介護課長 避難者数の報告は受けていないため、

人数は把握していない。**和戸駅の屋根改修と西口開設を****問** 担当者を決め東武鉄道に対し、和戸駅の屋根の改修と西口開設を求めるよう交渉を。**答** 企画財政課長 東武鉄道との会議で要望活動を行う。



子どもたちにとって蔵書は必要です

単独でも町長、担当課長が年数回要望活動を行っている。**学校図書の実を****問** 小・中学校の35人学級と学校図書の充実を。**答** 教育長 35人学級は、国で決議、今後その方向で進むものと考えられる。図書の充実に努める。

台風19号で見た課題、改善すべきは何か

ハザードマップの更新と姫宮落川の改修



かどの ゆきこ
角野 由紀子 議員



役場前の道路冠水

問 住民目線にたったハザードマップの改善、活用を。

答 町民生活課長

浸水想定区域の見直しなど最新状態に更新し、令和2年度末までに配布する。

問 情報発信として、防災メール登録者を増やす努力を。

答 町民生活課長

実際の配信済みは1275件だった。5000件中まだ余っているため、広報・啓発する。

問 マイタイムラインの普及と取り組みを。

答 町民生活課長

住民個々のマイタイムラインはまだ浸透していない。情報提供していく。

問 避難所運営の課題は。

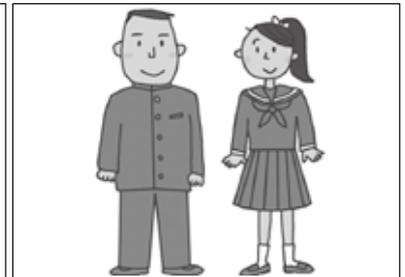
答 町民生活課長

運営スタッフ人数不足と避難者の送迎対応。

問 ハードの改善は何か。

答 町民生活課長

笠原地内の浸水被害で、姫宮落川の改修が必要不可欠。



子どもの貧困、きめ細かく対策を

子どもの貧困対策 計画策定を

問 親から子どもへの「貧困の連鎖」を断ち切ることを理念とした「子ども貧困対策推進法」は2013年成立した。

今回の改正法で、

計画策定が町の努力義務となったが、町

はどう進めるか。
答 子育て支援課長

現在「第2期宮代町子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めている。この中に、「子どもの貧困」として事業計画を位置づけ、他の関連施策とともに対策の推進を図っていく。

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 - 議長は採決に加わらない

議案番号	議案	主要内容	議決結果	新政宮代			みやしろ		日本共産党		公明党		改進黨		舞会	議長
				田島	伊草	合川	唐沢	丸山	丸藤	山下	関	角野	金子	小原	野原	中野
81	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	議P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
82	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	議P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-
83	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	議P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-
84	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	議P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-
85	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
86	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	議P4	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-
87	水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	地方公営企業法適用に伴う	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-
88	下水道条例の一部を改正する条例	地方公営企業法適用に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
89	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	法律の改正に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
90	保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	待機児童の解消を図るため、認可定員の変更	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-
91	学童保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	ふじ児童クラブの新設等に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
92	放課後児童健全育成事業の設置及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	省令が施行されたことに伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
93	指定管理者の指定(学童保育所)	議P3	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-
94	指定管理者の指定(新しい村)	議P2~3	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-
95	教育委員会の委員の任命につき同意を求めること	議P5	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
96	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること	議P5	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
97	工事請負契約の変更契約の締結	ふじ児童クラブの新設等に伴う建設工事の履行期限の変更が生じたため	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
98	町道路線の認定	管理用道路を町道に認定したい	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
99	令和元年度一般会計補正予算(第5号)	議P4	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
100	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	職員給与等に伴う	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
101	令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
102	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
103	令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
104	令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
105	令和元年度水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
106	歯科口腔保健の推進に関する条例	歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書	核兵器禁止条約の批准を求める(第5号)	議P5	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
意見書	学校体育館へのエアコン設置にかかわる緊急防災・減災事業債の対象期間延長を求める(第6号)	議P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める(第7号)	議P5	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願	浸水対策を求める(第2号)	議P5	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

町民と議員との懇談会

令和元年11月9日、「第22回町民と議員との議会懇談会」を図書館ホール・研修室で開催しました。今回は、参加者と議員を4つのグループに分け、テーマごとに議員がテーブルを移動し、次の3つのテーマで意見交換を行いました。

女性議員と若い議員を増やすには

- ▼ 仕事と両立ができるように休日や夜の議会を実施する
- ▼ 土日議会の開催



4つのグループに分かれて、テーマごとに意見交換

- ▼ 議員報酬を上げる
- ▼ 期数制限を設ける
- ▼ 議員の男女の割合を決める
- ▼ 女性、年齢ではなく、やる気があればOK
- ▼ 公職につけるかどうか、信念があるかどうか
- ▼ 議員としての意義（意見）をもち、町の発展させる思いを持っている
- ▼ 希望あふれる人、人を呼び込める企画を提案できる（特に若い人を）

宮代のよいところ改善が必要なもの

- ▼ 宮代のよいところ
- ▼ 犯罪が少ない
- ▼ ↓田舎である
- ▼ 自然がいっぱいある
- ▼ 都心から1時間
- ▼ 駅が3つある
- ▼ 子育てしやすい。子育てに良い
- ▼ 人のいい人が多い
- ▼ ボランティアが盛ん



和戸駅西口開設は住民の願い

- ▼ 東武動物公園がある
- ▼ ほどほどに悪くない（可もなく不可もなし）
- ▼ 小さな町なので、意見が通りやすい
- ▼ 改善が必要なもの
- ▼ 総合病院がない
- ▼ 成長産業がない
- ▼ 企業が少くない
- ▼ 警察が少ない
- ▼ 大学生のバイト先がない
- ▼ 不便 駅近なのにATMコンビニが少ない
- ▼ 耕作放棄地が増えていく
- ▼ 和戸駅西口開設がなされていない

議員・議会に求めること

- ▼ 議員、議員の意識が低い
- ▼ 職員、議員の意識が低い
- ▼ 副町長は県から来てもらい県とのパイプ役となつてほしい
- ▼ 合併を進めて（杉戸）杉戸との合併を議会（総務）で議論
- ▼ 単独行政の限界を強く自覚し、合併に向けて動いてほしい
- ▼ 若者・女性向けのイベント等企画提案などとして交流・定住人口の増加を考える
- ▼ 姫宮落としての拡張と川底堀りを実行してほしい
- ▼ 大雨に対する町の対応が悪い
- ▼ 水害への対策に力を入れる
- ▼ 下水道を町全域に拡大
- ▼ 道路が整備されていない。だから企業が入ってこないのではないか
- ▼ 議員の行政視察は町政に関する必要性がらすべき
- ▼ 議会傍聴にもっと参加者が増えるように魅力的な議会に
- ▼ 議会だよりは議員の声、意見を強く出して
- ▼ 政務活動費をだす
- ▼ 中味（議員の活動）が町民に見えない
- ▼ 空き家対策（宮代台、学園台など）
- ▼ 財源減少に対しての対策は



繰り返される被害。早急な対策を

参加者のご意見ありがとつございました。

10月23日 群馬県みどり市・沼田市に視察研修

高齢者の交通手段としての
オンデマンド交通と健康増進



みどり市視察

群馬県みどり市は（平成18年笠懸町・大間々町・東村が合併して誕生）人口は5万392人、面積は208・42km²。平成21年から電話でバスというオンデマンド交通を採用している。予約センターに電話で「乗るバス停、降りるバス停、乗

りたい時刻、人数」を伝える。運行車両は、10人乗りのワゴン車で運行。委託先は民間会社で、バス停は230か所。料金は大人300円・定期券は、1か月9000円である。隣の桐生市の総合病院やスーパーへの乗り入れも高齢者のために実施している。

沼田市は（平成17年沼田市・白沢村・利根村が合併）人口は4万7671人、面積は443・46km²。スマートウエルネスめまたという健康づくりは、「まちづくりからと活動量計を2000円で購入し、高血圧症・糖尿病・脂質異常症・メタボリックシンドロームを予防しようと提唱している。貯めた健康ポイントで協賛店での買い物ができるシステムである。

一部事務組合の平成30年度決算

久喜宮代衛生組合（ごみ・し尿の収集・処理） **34億8,693万円**（前年度比1.3%減）

構成 久喜市、宮代町の1市1町
 主な収入 負担金 28億8,423万円（宮代町は、4億6,973万円）
 主な支出 塵芥処理費 24億1,299万円（うち委託料18億7,325万円）

広域利根斎場組合（火葬場・葬祭の運営） **2億1,463万円**（前年度比4.4%減）

構成 加須市、久喜市、幸手市、宮代町の3市1町
 主な収入 負担金 1億1,000万円（宮代町は880万円）
 施設使用料 1億222万円
 主な支出 委託料（施設管理等）8,384万円・需用費（燃料費等）4,054万円

埼玉東部消防組合（消防・救急の広域行政） **63億4,127万円**（前年度比0.5%減）

構成 加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町の4市2町
 主な収入 負担金 62億6,798万円（宮代町は、4億7,198万円）
 主な支出 常備消防費 57億4,522万円
 常備消防施設費 3億1,736万円



新成人から ひとこと

今年の新成人は337人です。1月12日に
行われた成人式の実行委員長から寄稿してい
ただきました。



さかい たかこ 孝子さん
(百間中学校出身)

私たちがこうして成人
を迎えられるのは、今日
まで育て上げてくれた両
親や家族、励ましご指導
いただきました先生方、
支え学び合った仲間たち、
また地域の皆様のおかげ
だと感謝しております。

二十歳となり、すでに
職業に従事している人や
学業に励んでいる人など
立場は様々です。いつま
でも楽しい子供気分では
いられません。大人、社
会人の一員として一人ひ
とりが自分の行動や発言
に責任を持ち、日々前進
していきたいと思ってお
ります。

私たちはまだまだ未熟
です。この先失敗や挫折
など辛いこともあると思
います。しかしそれらを
乗り越えることはとても
大切で、次に繋がる一歩
になります。これから私
たちは新しい時代ととも
に歩んでいきますので、
温かく見守って頂ければ
幸いです。

議会を傍聴しませんか

次回の3月議会は
3月2日(月) 午前10時開会
進修館 議場

一般質問は
3月5日(木) 6日(金) 9日(月)
閉会は3月30日(月)

(日程は変更になる場合もあります)

宮代町議会議員選挙は

告示日 2月4日(火)

投票日 2月9日(日)

の日程で行われます

ルールを守って明るい選挙

贈らない

求めない

受け取らない

委員長 丸藤 栄一
副委員長 角野由紀子
委員 九山 妙子
委員 田島 正徳
委員 金子 正志

広報委員

議員となり、議会広報
委員会に所属しました。
無我夢中で携わった議会
だより「98号」。町の広
報紙と一緒に駅に置いて
あると思いこみ、早く見
たい一心で発行日に駅に
行き、「無い」とがっか
りしたあの日。
あれから数か月後、町
内の3つの駅や郵便局に
議会だよりが置かれ、身
近になりました。部数が
減って追加されると、読
んでいただいている、と
実感しました。
見やすくわかりやすい
広報紙を目指して、広報
委員一同、一生懸命取り
組んでまいりました。
お読みいただいた皆様、
ありがとうございます。
(丸山)

